

## 特別研修（共同）

研修名	防災を学ぶ	受講者の声		
		災害体験談は心に響くものがあり、色々と考えさせられました。クロスロードゲームでは様々な考え方があることを改めて意識しました。災害発生時だけでなく日常の業務においても重要なことを再認識でき、自治体職員として勉強になることが多かったです。		
講師	一般社団法人 日本経営協会 <small>なかにし ゆり</small> 中西 百合ほか	期 間	1 日間	
		会 場	埼玉県防災学習センター	
		予 定 人 員	県 60 人・市町村 10 人	
ねらい	多発する自然災害に備え、防災意識を高めるとともに自助・共助・公助の視点から必要な知識の習得を図ります。			
対象者	防災について関心のある職員			
実施日	7月5日（火）			
手法	通所研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1 日 9:50 ～ 16:20	オリエンテーション	0	10	研修全般に関するオリエンテーション等
	災害疑似体験 (講師：埼玉県防災学習センター職員)	1	00	埼玉県防災学習センターの施設を利用し、災害を疑似体験します。
	埼玉県の防災体制 (講師：埼玉県職員)	1	00	埼玉県の防災体制を確認し、自治体職員としての危機対応を学びます。
	防災シミュレーションゲーム・災害体験談 (講師：一般社団法人日本経営協会 <small>なかにし ゆり</small> 中西 百合)	3	15	防災クロスロードゲームを通じて、多様性を受容する柔軟性の養成、防災の取組に関する「ジレンマ」へ対応する瞬発力の訓練及び主体的に行動するための意識の向上を図ります。 また、市役所職員として東日本大震災を経験した講師の体験談から、災害発生時に自治体職員に求められることや必要なスキルについて確認します。
	講義の振り返り等	0	05	アンケート記入等
備 考	・ 県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO. 313）			